

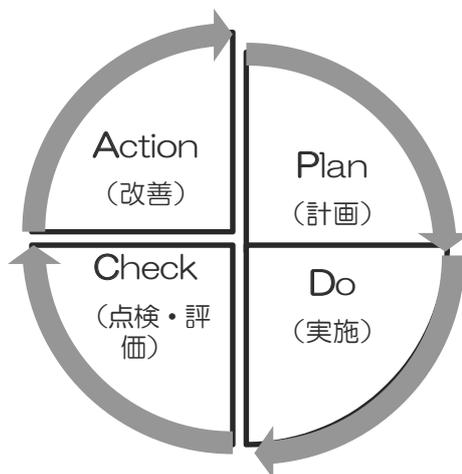
第6章 計画の推進体制

子ども・子育て支援事業計画を実行性のあるものとするため、毎年、計画の進捗状況を把握し、子どもの保護者や児童福祉分野の知識経験者、保育・教育関係者、保健関係者、市民などが参画する「江別市子ども・子育て会議」に報告し、実施状況の点検及び評価を実施します。

1. 計画の推進及び推進状況の把握

計画の基本理念「みんなで協力、子育て応援のまち・えべつ」の実現に向けて、市民協働による自助、互助、公助とともに、受益と負担のバランスを保ちながら計画の推進を図ります。

また、PDCAサイクルに基づき、数値目標が設定されている事業について計画の点検・評価を行います。必要に応じて、計画の見直しなどを行います。



2. 関係機関等との連携の強化

本計画は、地域福祉計画などの他計画などとの整合性を図るとともに、江別市の関係部署をはじめ、北海道や国など関係する行政機関や団体とも連携を図りながら取り組んでいきます。

さらに、多様化・高度化する市民ニーズに柔軟に対応するために、行政サービスのみならず、地域団体、NPOなどの各種団体との連携及び一般事業主などとの連携を強化します。とりわけ、本計画の推進のためには、地域住民の子育て力の発揮が必要であり、市民との連携・協力を強化し、計画を進めていきます。

3. 計画に基づく措置の実施状況の公表

本計画は、毎年少なくとも1回、本計画の実施状況を江別市子ども・子育て会議に報告し、市民に公表します。

また、計画を変更しようとするときは、江別市子ども・子育て会議の意見を反映するとともに、変更内容を市民に公表します。